

学校だより 5月号



赤見っ子

赤見台第一小学校 令和6年4月30日(火)
鴻巣市赤見台4-19-1 TEL 048-596-1688
<http://aka1-e.konosu.edumap.jp> FAX 048-597-0265

学校教育目標

(あ) 明るい心で 助け合う子
(か) 体も心も たくましい子
(み) 自ら学ぶ かしこい子
～テキパキにこにこ赤見っ子～



今年度の学校経営

校長 林 義典

新年度がスタートし、一ヶ月が経とうとしています。子供たちは、新たな担任、新たな教室、新たなクラスに少しずつ慣れ、学校生活が軌道にのってきています。新1年生も小さな体に真新しい大きなランドセルを背負い、毎日頑張って登校しています。そのような中、新6年生の男子2名が、朝の始業前に校庭の掲揚ポールのところ、「これは、こっちの上からまず縛って、ここをとめて、紐をこう引けばオッケーだよ」と最高学年に任された新たな仕事を協力して進める姿をみることができました。「ああ、いいな」と心が「ほっこり」した一コマでした。

さて、4月^{いっぴ}の一日に私が本校に着任した際、最初に目にしたのが3階のベランダに掲げられた「テキパキ にこにこ 赤見っ子」の大きなプレート（左上写真参照）でした。本校のキーワードとして大切にしてきたこの「テキパキ にこにこ」を本年度の学校経営の軸としていくこととしました。「テキパキ」の反対は、「モタモタ」「ノロノロ」でしょうか。まずは、「テキパキやるぞ」という意欲や態度が大切です。ですから、「テキパキ」やろうとする、あるいはやろうとしている姿が見られたら大いに誉めていきたいと思います。そして、テキパキやろうとしてもうまくいかない子には、「どうしてうまくいかないのか」「どうしたらよいか」をアドバイスしたり、一緒に考えたりしていきたいと思います。もう一つの、「にこにこ」は、本年度の生活面での重点としました「あいさつ」が、元気に「にこにこ」と笑顔でできるようにしていきたいと思います。そして、教育活動の中心となる勉強や運動への取り組みの中で、「よくわかった、できた」「自分なりに考えられた」「楽しかった」と子どもが感じ、自然と出てくる「にこにこ」を目指していきたいと思います。私を含めた本校全教職員が「テキパキ にこにこ」を心がけ、自ら範を示し、子供たちの指導にあたってまいります。

5月3日から6日までゴールデンウィーク後半となります。連休中、交通事故や水難事故不審者による事件、大きな怪我等々には十分に気を付けていただき、大いに楽しみ、心身共にリフレッシュしてください。